

関係機関 各位

弘前大学教育研究院人文社会・教育学系長
飯島 裕胤
(公印省略)

人文社会・教育学系 教育・芸術領域 (家政教育講座／食物学分野 教員公募要項)

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 なし
3. 所 属 教育研究院人文社会・教育学系 教育・芸術領域
(専任担当組織：教育学部 家政教育講座)
4. 専 門 分 野 食物学
5. 担 当 科 目 等 (1) 学部：食物学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ，食物学実験実習Ⅰ・Ⅱ，小学校家庭基礎（食物分野），
小学校理科・家庭科実験（食物分野）
その他専門に関する科目，教育実習関連科目
(2) 大学院：授業に向けた教材研究Ⅰ・Ⅱ（家庭），家庭科教育学特論Ⅰ・Ⅱ，あおもりの
教育Ⅱ（健康）（教職大学院）
(3) 教養教育：スタディスキル導入科目，当該専門科目に関する科目
6. 採用予定時期 令和4年4月1日
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程を適用する。
(2) 採用後の労働条件については，弘前大学の定める規程による。
(<https://www.hirosaki-u.ac.jp/reiki/act/print/print110000027.htm>)
8. 応 募 資 格 (1) 博士の学位を有すること，またはそれと同等以上の研究業績を有すること
(2) 専門職学位課程（教職大学院）における食物学分野の講義・演習等を担当できる研究上
の業績を有していること
(3) 教員養成，教員研修等に積極的に協力できること
9. 応 募 書 類 (1) 履歴書（本学所定の様式）
写真貼付，高等学校卒業以後の履歴・学歴・職歴・研究歴等を明記のこと
(2) 教育研究業績書（本学所定の様式）
発行・発表年月日，発行誌名，発行所，頁数，査読の有無等を明記すること
(3) 教育研究業績書に記載した全業績の現物，別刷あるいはコピーのいずれか（口頭発表
はそれが証明できる資料）
(4) 教育研究業績要旨（様式自由）
教育研究業績書に記載した著書・論文等の主要5点について，それぞれの要旨を400
字以内にまとめたもの
(5) 採用にあたっての抱負（様式自由）
教育（教員養成を含む）と研究に携わる抱負をそれぞれ1200字程度にまとめたもの
(6) 外部資金獲得状況等（本学所定の様式）
(7) 応募者に関する参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先
(氏名，所属，役職，連絡先所在地，電話番号，E-mail アドレス)
(8) 電子データ

(1) ~ (7) のデータを収納した CD・DVD または USB メモリなど

履歴書、教育研究業績書の様式については、独立行政法人科学技術振興機構の研究者人材データベース JREC-IN (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) の本募集よりダウンロードできます。郵送、電子メール (MS Word, Excel) 及び FAX での提供をご希望の方は下記へご連絡願います。

〒036-8560 青森県弘前市文京町1
弘前大学教育学部総務グループ (総務担当)
TEL 0172-39-3315 E-mail : jm3315@hirosaki-u.ac.jp

10. 応募期限 令和3年11月22日(月)(当日必着)
11. 選考方法 提出書類、及び面接(状況によりオンラインで実施する場合があります)
12. 書類提出先 〒036-8560 青森県弘前市文京町1 弘前大学教育学部長 宛
TEL 0172-39-3315 (総務グループ:総務担当)
※封筒に「教員応募書類(家政教育講座/食物学分野在中)」と朱書き、簡易書留、レターパック、EMS、その他法令で認められる送付方法により、送付記録の残る方法で送付して下さい。なお、応募書類返却のため、切手貼付・返送宛先明記の返送用封筒または宅配便着払伝票を同封してください。
13. 問い合わせ先 〒036-8560 青森県弘前市文京町1
弘前大学教育学部総務グループ (総務担当)
TEL 0172-39-3315 E-mail : jm3315@hirosaki-u.ac.jp
14. その他 (1) 面接の交通費等は応募者の負担といたします。ただし、交通費の支援については次項を参照して下さい。
(2) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。
(ホームページの URL <http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)
(3) 弘前大学では、女性の方、外国人の方の積極的な応募を歓迎いたします。
(4) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があります。担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「人文社会・教育学系 教育・芸術領域」の他に、教員養成部門に所属することになります。また、大学院担当については、着任後に本人及び当該研究科の意向を踏まえて決定します。
(5) 応募書類により取得する個人情報、助教候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。